

各関係機関団体の長
各 病 害 虫 防 除 員 } 殿

福岡県農林業総合試験場長
(福岡県病害虫防除所)

令和7年度病害虫発生予察技術情報第4号について

このことについて、病害虫発生予察技術情報第4号「海外飛来性害虫の発生状況」を発表しましたので送付します。

技術情報第4号

1 作物名 水稻

2 病害虫名 海外飛来性害虫（セジロウンカ、トビイロウンカ、コブノメイガ）

3 発生状況

(1) 飛来状況

- 1) 県内予察灯（5か所）では、6月1日から6月30日までセジロウンカの誘殺が複数回確認された（表1）。なお、予察灯でのトビイロウンカ及びコブノメイガの誘殺は確認されていないが、7月2半旬調査において、コブノメイガの幼虫及び食害痕を確認した。
- 2) 「JPP-NET」の下層ジェット気流データ及び近隣県のトビイロウンカとコブノメイガの誘殺状況を参考に、海外飛来性害虫の飛来日を6月16日、6月23日と推定した（図1、図2）。

4 防除上注意すべき事項

- (1) 今後の飛来状況やほ場での発生状況については、病害虫防除所が発表する病害虫発生予察情報やホームページで随時更新される、予察灯における誘殺数、巡回調査における発生推移等の情報を活用する。
- (2) トビイロウンカは、田植時期や地域及びほ場毎の発生の差が大きい。また、育苗箱施薬剤を施用したほ場でも、田植後1か月以上経過すると農薬の効果の低下に伴い増殖しやすくなるので、発生予測パターン図を参考に、ほ場における発生状況を把握し、発生が多い場合は幼虫期に防除を行う。

＜要防除水準：幼虫の合計数＞

飛来後第1世代：20頭／100株

飛来後第2世代：100頭／100株

- (3) 無人航空機による防除は、気温が高い時間帯に実施すると、薬剤の種類によってはイネの株元に到達する前に気化し、防除効果が著しく低下する場合がある。そのため、気温が上昇する前の早朝に実施する。
- (4) 防除に当たっては、農薬使用基準（使用時期、使用回数等）を順守する。

表1 予察灯における海外飛来性害虫の飛来状況（令和7年6月1～30日）

月日	セジロウンカ						トビイロウンカ						コブノメイガ					
	予察灯						予察灯						予察灯					
	筑紫野市	糸島市	みやま市	遠賀町	苅田町	予察灯計	筑紫野市	糸島市	みやま市	遠賀町	苅田町	予察灯計	筑紫野市	糸島市	みやま市	遠賀町	苅田町	予察灯計
6/1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/2	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/8	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/9	0	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/10	0	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/11	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/13	0	0	1	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/16	0	1	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/17	0	0	0	17	0	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/18	0	0	0	4	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/19	0	0	2	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/20	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	-	0
6/21	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	0	-	0
6/22	0	5	0	5	-	10	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	-	0
6/23	0	5	0	11	-	16	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	-	0
6/24	0	2	0	6	-	8	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	-	0
6/25	0	0	0	2	-	2	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	-	0
6/26	0	0	1	3	-	4	0	0	0	0	-	0	0	0	0	0	-	0
6/27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/29	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6/30	0	0	0	6	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

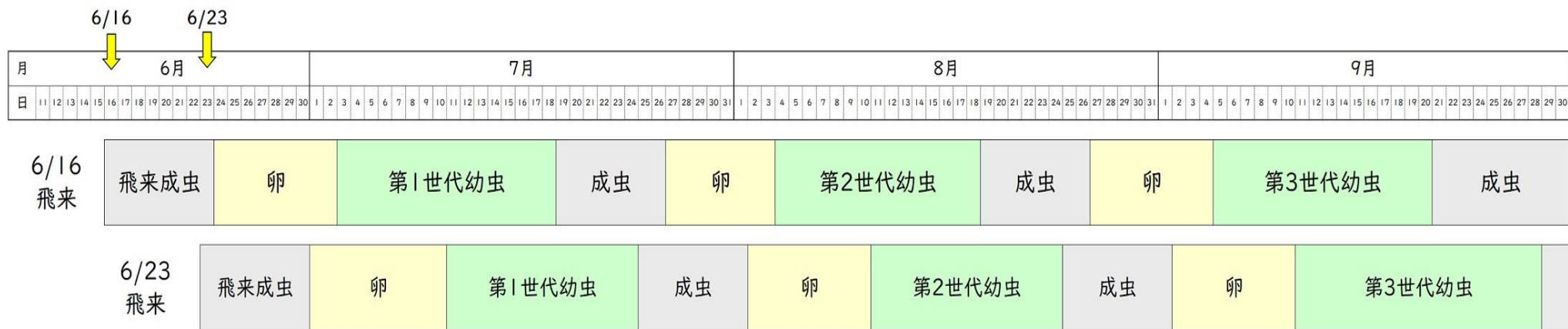


図 1 飛来に基づくトビイロウンカの発生予測パターン図（令和 7 年 7 月 9 日作成）

（注）

- （１）発育零点12.0℃、発育上限温度28.5℃、発育停止温度33.0℃、
有効積算温度（成虫期間100.0℃、卵期間109.4℃、幼虫期間189.4℃）
- （２）福岡管区気象台のウンカ成長予測ツールを用いて算出した。
- （３）気温はアメダス大宰府を使用した。

※ 7 月 8 日までの気温は実測値、以降は日有効積算温度の平均値（1991～2020年）を使用した。



図 2 飛来に基づくコブノメイガの発生予測パターン図（令和 7 年 7 月 9 日作成）

（注）

- （1）防除適期は発蛾最盛期から 1 週間後である。
※発育零点（卵 13.0℃、幼虫 12.5℃、蛹 14.2℃）、発育上限温度 28.5℃、発育停止温度 33.0℃、有効積算温度（卵 50℃、幼虫 250.0℃、蛹 90.0℃）
- （2）福岡管区気象台のコブノメイガ成長予測ツールを用いて算出した。
- （3）気温はアメダス大宰府を使用した。
※ 7 月 8 日までの気温は実測値、以降は日有効積算温度の平均値（1991～2020 年）を使用した。

○病害虫防除所のホームページでは、各種病害虫の発生状況を随時更新しています。
福岡県病害虫防除所のホームページへのアクセス
URL: <https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/fukuoka-bouzyosyo.html>
または右QRコード①

○X（旧Twitter）で定期情報や警報等発出のお知らせをしています。
Xの本アカウント（福岡県農作物病害虫情報）へのアクセス
URL: https://x.com/PPDPO_Fukuoka または右QRコード②

①⇒



②⇒

